

## 橈骨遠位端骨折

ステップ名称	ステップ1		ステップ2	ステップ3	ステップ4	ステップ5
	1日前	基準日			1日後	2日後
		術前	術中	術後		
到達目標	手術に対する心身の準備ができる		合併症なく退室できる	合併症なく経過する	患肢を三角巾で固定し歩行することができる	退院時の説明を理解し退院できる
				創痛がコントロールできる	合併症なく経過する	
					創痛がコントロールできる	
処置	午後洗腸をします	病室でストッキングを着用します	手術室で点滴やおしっこの管などが入ります	酸素マスク・心電図モニターなどをつけます	傷の消毒をします	10時ごろに退院です
				心電図モニターをつけます	おしっこの管を抜きます	
					心電図モニターをはずします	
検査			手術中にレントゲンを撮影します			
体温・呼吸・循環	 入院時に体温、脈拍などをはかります	 手術室へ行く前に体温などはかります		 適宜 体温、脈拍をはかります	 適時体温、脈拍などはかります	
注射			手術室で点滴があります	持続点滴をしています	終了後点滴を抜きます	
投薬	持参薬があればお知らせください	6時に指示薬を服用します			 朝から抗菌薬、鎮痛剤を2日間服用します	 退院後の薬を渡します
清潔・排泄	シャワー浴をします 洗髪をします 爪を切ります 洗腸後に排便の確認をします	朝は歯磨きをして下さい 手術開始30分前に排尿を済ませます		寝る前に寝たまま歯磨きをします	身体を拭きます 陰部を洗います	退院後、手術した部位が不潔にならないよう気をつけます
食事	 夕食後から絶食です 21時以降は絶飲です	 絶飲絶食です		病室6時間後に腸の動きを確認後、指示で飲水ができます	 朝から食事が始まります	退院後、制限はありません
活動・安静度	制限はありません			 ベッド上で安静にします 手術した腕は上に挙げるようにします	手術した腕を挙上した状態で歩けます	退院後、重労働やスポーツは医師の許可があるまでできません
教育・指導・説明・リハビリ	 主治医から手術について説明があります		家族の方は手術待合室でお待ちください	 家族の方に手術結果の説明があります	手術した腕の挙上について説明があります	 看護師から日常生活や次回受診日について説明があります
	 看護師から手術について説明があります					
	薬剤師から薬について説明があります					
	特別な栄養管理の必要性（有）					
書類	手術同意書、麻酔同意書を詰所に提出してください					退院療養計画書、請求書を渡します
	入院診療計画書を渡します					
手術						

※状況によって日数は3日～6日と異なります。